

新宿で、立ちあがる、走り出す、はばたく。

# しんじゅく 創業1丁目

新宿区立高田馬場創業支援センターニュースレター



## REPORT ご利用者2名が「新宿ビジネスプランコンテスト」ファイナルイベントに出場！

昨年に引き続き今年も開催された新宿区と東京商工会議所新宿支部共催によるビジネスプランコンテスト「SHINJUKU DREAM ACTIVATION II (以下 SDA)」のファイナルイベントが1月28日に行われました。

SDAとは新宿区の若年層の起業起爆剤となるべく開催される、伴走支援型ビジネスプランコンテストです。35歳以下の創業3年以内、もしくは起業を目指す新宿区在住、在学、在勤者を対象に昨年より行われています。

今年は当センター利用者からは、(株) FromToの宮城 浩氏と(株) ユニバーサルトレーニングセンターの菅原 瑞貴氏の2名がエントリーし、ファイナリストに選出されました。

お二人共に残念ながら入賞とはなりませんでしたが、この経験により更にブラッシュアップされた「世界を変えるビジネス」の展開が期待されます。



◀最終審査である公開プレゼンに臨む宮城氏(上段)と菅原氏(下段)。

宮城氏は、「働き方の自由度が高いフリーランス層をターゲットに、個人の地方進出を容易にするサービス」のビジネスプランについてプレゼンを行いました。

地方での生活や仕事への不安をワンストップで解決し、「移住」という言葉に隠れたハードルの高さを無くすために、1ヶ月間のお試し移住「ふらっと住(じゅう)」を提案。気軽に「ふらっと」環境を変える地方進出を実現させるため、新宿をロールモデルに地方との架け橋となるようなサービスを目指していることを会場にアピールしました。

一方、車椅子に乗って登壇した菅原氏は、「障がい者のトータルヘルスをデジタル管理出来るサービス」のビジネスプランについてプレゼン。

障がい者専門トレーナーとしての活動の中で感じた、「パーソナルトレーニングでは多くの障がい者にアプローチ出来ない」という課題から、これまでトレーナーとして培ってきた経験を基にトレーニングを標準化し、医療従事者を介して障害者のヘルスケアを可能とするプラットフォームの構築を提案。3つのステップを通して障害者の生活レベルを向上させ、障がい者雇用が高まっている日本の戦力を増やしていきたいということ審査委員やオーディエンスに伝えました。

お二人は今後も当センターを継続してご利用の予定です。利用期間中のさらなる事業の発展に、微力ながらもお手伝いをさせていただきます。



## NEWS 感染症対策として延期になったセミナーは来年度開催します

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者および関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、下記3つのセミナーの開催を中止としました。

ご参加を検討されていた皆様にはご迷惑をおかけいたしました。

- 2/23 (中止) 「創業融資のすべて」
- 3/4 (中止) 「事業者のための実践できる【集客に効く広告ツール】の作り方」
- 3/28 (中止) 「商標のすべて～申請から事例紹介まで～」

なお、来年度の4月以降に上記内容でのセミナーを再度開催するべく、現在調整を行っています。

日時が決定し次第当センターのWebサイト、新宿区報「広報新宿」、Facebookなどで改めて告知を行いますので、是非ご参加下さい。

最新情報は下記 URL、スマホからは QRコードを読み込んでチェック！

<https://incu.shinjuku-center.jp/category/seminar>



「ブロックチェーン」が実現できる「価値」を早く届けたい。  
その想いを社名「トークンエクスプレス」に込めています。

現在の事業内容について教えてください。

「ブロックチェーン」という仮想通貨の基にもなっている技術の利用も含めて、法人向けの課題解決コンサルティングをしています。海外を含めた展開や持続可能な社会作り(SDGs)を考えている企業様に対して、ブロックチェーンを用いることがいいのか、それとも他の技術を使うべきなのかを含め、企画から運用までを行います。

ブロックチェーンの使い方としてすぐに思い浮かぶものは仮想通貨ではないでしょうか。仮想通貨に限らず、ブロックチェーンは特に国境を越える価値のやりとりなどに有利という特徴がありますので、越境商圏の構築についてご提案したりすることがあります。これまで仮想通貨やトークンのやりとりをしたことがない方にもそれが行いやすくなるようなアプリケーションのプロトタイプを作って一般に公開しています。このアプリはIT系の企業と組んで、私がディレクションして作成しています。

創業しようと決めるときは何かありましたか？

元々は JICA という組織に所属し、国際協力として特に中東の国々向けの支援を行っていました。その中でエジプトにおけるマイクロファイナンスの保険分野に携わり、保険サービスの普及及び制度作りを3年ほど行っていました。一方でブロックチェーン技術と出会い、額の多寡にかかわらず価値の交換が可能なることを知り、将来必ずこの技術がマイクロファイナンス分野を大きく変えてしまうだろうという考えに至りました。更に大きくなりである「国際協力」「国際開発」という分野においても、ブロックチェーンという技術が物事の根底を変えてしまう可能性があると感じ、この分野に関わりたいと思い事業を立ち上げました。

創業する際に大変だったことは何かありましたか？

現時点でも思っていることですが、既にマーケットがある他の分野では新しいやり方でも少なからずニーズは必ずあるし、お客様もどういふものなのかイメージがしやすいと思います。対してブロックチェーンはまずその言葉の説明から始まる場所があり、そもそもニーズを認識しているお客様が少ないというところがとても難しいです。

ブロックチェーンをご存知ない方が多いので、まずは情報発信をちゃんとしていかなければいけないなと思い、今は弊社のブログを毎日更新しています。ブロックチェーンとはいつまでもデータベースなんです。その仕組み、保存方法が独特だから、今までとは違うアプリケーションが作れるというだけなんです。「仮想通貨」という使用例が大々的に出たことで皆さんそちらばかり目がいってしまっている。でもそれだけじゃないということを通して知ってもらい、いいソリューションに結びつけるというのが私の仕事と考えています。

創業に新宿区を選んだ理由を教えてください。

IT関係の産業に関わる企業の数が「区」という単位で考えた場合、新宿区はかなりの上位にきていました。全くないエリアと一定数あるエリアでは信用力に違いがあると思います。また、かなりの頻度でお客様のところへ行くので、アクセスが良く「お客様と近い」というところも魅力でした。

創業を目指している方にメッセージをお願いします。

自分自身の反省でもありますが、やはり創業時に顧客候補を確保していることは大事です。今までの仕事の延長線上でのお客様でももちろんいいと思いますが、まずは自分のビジネスプランに対して「それならお金を出して試してあげるよ」と言ってくれるお客様を一人でもいいので見つけてから創業するのがいいと思います。私は以前からアイデアは周囲に話しており、皆「いいね」とは言ってくれるのですが、「買うよ」となる前に起業をしました。結果的には人の縁で何とか顧客を獲得出来ましたが、このご縁がなければどうなっていたのか…と今では思います。

また、事業内容がはっきりと見えている場合はその分野に強い人と組んで起業することもいいと思いますが、私のように新しい事業をやるうという時に、まだ形が見えていない中で誰かと一緒にやるというのはお互いが責任を持っていないなと思っています。そういった場合は一人で始めて、ある程度形が見えてきて必要な人材が分かったときに入ってもらおうというのが理想ですし、私はそれを目指して現在模索中です。



トークンエクスプレス 株式会社  
代表取締役 紺野 貴嗣さん

東京工業大学卒業後、2009年に独立行政法人国際協力機構(JICA)に入籍。イラク、ヨルダンをはじめとする中東向け国々への政府間融資業務に従事。2011年から2013年まで経済産業省 貿易経済協力局 に出向。2013年から2016年まで JICA エジプト事務所 に駐在。現地のマイクロファイナンス産業の発展、特にマイクロ保険の適法化、業界団体設立に尽力、達成。2017年から2019年までアメリカ株式会社にて大企業～中堅企業向け業務改革サービスを提供。2019年9月にトークンエクスプレス株式会社を創業。

2016年スペインの IE Business Schoolにて MBA修了。2014年、米国の Boulder Institute of Microfinanceにて MicroFinance Management コース修了。

## 新宿区立高田馬場創業支援センターのご案内

新宿区内でこれから創業を目指す方、創業されて間もない方を対象としたインキュベーションオフィス(シェアオフィス)です。

### 創業支援メニュー

- ・オフィススペースの提供
- ・各種相談(経営・戦略・資金・販促)
- ・コミュニティ連携の機会提供
- ・ビジネスコンビニ機能
- ・利用者交流会の開催

### 主な施設

- ・シェアオフィス(10席)
- ・個室オフィス(2室)
- ・会議室兼商談室(18席)
- ・交流スペース
- ・相談室・資料スペース等
- ※同建物内にございます、新宿消費生活センター分館の会議室(36名)、調理室兼商品テスト室もご利用(有料)になります。

## お知らせ

### 施設利用者の募集について

新宿区立高田馬場創業支援センターは、新宿区内での創業もしくは創業間もない方又は経営改革を目指す方を支援する施設です。

お申し込みを行う前に、当センターにお越しいただき、必ず施設見学・利用相談をしていただいております。

詳細は、当センターホームページ(<https://incu.shinjuku-center.jp>)をご覧ください、お気軽にご相談ください。

### 利用(入居)のご案内

ご利用にあたっては、必ず当センターの見学・利用相談を受けてください。そのうえで、必要書類をご提出いただき、事業計画の具体性、実現可能性等を審査し、承認された方に限りご利用いただけます。

■募集期間：募集は定員になり次第終了します。  
募集状況については当センターホームページ等でご確認ください。

■定員：32名

■利用期間：6カ月間 ※3回まで更新可、最長2年間

■開館日：年中無休 ※年末年始(12/29～1/3)を除く

■利用時間：8:30～24:00

《お問合せ》

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1丁目32番10号

Tel 03-3205-3031 / Fax 03-3205-1007

Email [incu@shinjuku-center.jp](mailto:incu@shinjuku-center.jp) / URL <https://incu.shinjuku-center.jp>

新宿区立高田馬場創業支援センター

ニュースレターしんじゅく創業1丁目

発行人：田中健一朗 編集者：加島嘉代

発行No：第2019-048号 発行日：2020年3月31日

指定管理者：有限会社そーほっと